

松山文化体験児童ら楽しむ

文化や芸術の体験イベント「えひめブンカニア2014」が17日、松山市道後町2丁目のひめぎんホールであり、多くの家族

2013年から実施。新たな文化の担い手を育成しようと、県が

吹奏楽やダンス、華道など国内外の10の団体

と個人が講師を務めた。和太鼓体験では、松山市のユニット「雷人」が指導。手ほどきを受けて小学生ら30人が

強い音色を響かせた。拍子を握りしめ、力



松山市出身の落語授業もあり、扇子を使つた表や南京玉すだれのこつを子どもたちに教えた。湯築小学校2年の坂本宅弥君（7）は、「すぐに崩れて難しかったけれど、面白かった。落語も楽しかった」と笑顔だった。（桑原大輔）



落語家の林家染太さん(右)に南京玉すだれを教わる子ども